



# 立野

練馬区立立野小学校

平成29年 1月号

<http://www.tateno-e.nerima-ky.ed.jp>

## 「初春 なれど 実りの時」

校長 池上 育志

明けましておめでとうございます。

今年度からすでに冬休みから練馬区では三学期が始まってはおりますが、子供たちや保護者の皆様にとっては本日1月10日から三学期がいよいよ始まったという感が強いかと思えます。学校に、子供たちの明るい声が戻ってきて、私たちも本格的に始まったという感じは否めません。ただ、前年度までのように前後期が同じ半年くらいある期間から考えると、三学期は本当に短く、あっという間となります。1月は17日、2月は20日、3月は17日、(1年生から4年生までは16日)合計54日しか登校日がありません。

さて、実りの時期は秋という認識かと一般的には思いますが、子供たちにとって実りの時期はこれからの三学期となります。

短期のめあてが設定しやすい期間でもあり、結果も出しやすい時期ではないかと思えます。年間を通してのめあてに向けての短期のめあて。3月下旬には三学期の、そして一年間の今の学年での結果が出ます。学校では勿論のこと家庭学習もしっかり行っていくことが、自身の力の向上には欠かせません。この短いまとめの時期に、めあてをきちんと立てて、結果につなげて自分自身への自信を強くもち、次年度によりよくつなげる三学期にしてほしいと願います。

学校でも先月いただいた保護者の皆様からの学校アンケートの結果や、先生方が行った今年度の振り返りなどから成果と課題をしっかりと確かめながら、また、練馬区教育委員会教育課題研究指定校、東京都教育委員会アクティブライフ研究実践校2年目に向けて、子供たちがよりよい力を身に付けることができるように、教職員一丸となって今年も進めていきたいと考えます。

本年も、本校の教育活動へのご理解ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。